東　輝

みどり市立大間々東中学校
学　校　通　信
令和４年１０月３１日　第１６号

～２学期の風景～

コロナ禍と言われる状況が続いていますが、規模や実施方法自体を見直しながら、各種の行事が行われています。今号では、２学期に行われた大きな行事について紹介いたします。

◆９月４日　＜第２回廃品回収＞

ＰＴＡ本部役員やボランティアの皆様のご協力を得て、今年度２回目の廃品回収を行うことができました。

今年度から実施方法をドライブスルー方式に変えましたが、今回は１回目の反省点を踏まえ、更に改善を加えた方法で行いました。収益金の使途として決まっているのは部活動のユニフォーム購入等への助成（今年度は卓球部男女）ですが、その他の使途については、ＰＴＡ本部役員の皆様を中心に協議し、子どもたちに効果的に還元されるようにしていきたいと思います。

改めまして、廃品回収にご協力いただき、ありがとうございました。

◆９月１４、１５日　＜１年生榛名高原学校＞

通常、高原学校は２泊３日で行われますが、コロナ禍の影響で、今年度は全県的に１泊２日で行われました。

天候に左右された面もありますが、カッター訓練やキャンプファイヤー、湖畔の散策、レクリエーションなど、日常では味わえない体験を通して、学年やクラスとしてのまとまりも、より強まったのではないかと思います。

◆９月２９日　＜体育大会＞

好天にも恵まれた中で、子どもたちが優勝を目指して躍動する姿が見られました。自分のために、クラスのために、そして、頑張っているどの生徒に対しても、お互いに応援する様子が見られ、子どもたち自身が温かい雰囲気の体育大会にしてくれました。

（裏面に続く）

◆１０月７日　＜学校訪問指導＞

教育委員会や群馬大学大学院の准教授の方などが本校を訪問し、よりよい授業の在り方について検討しました。１年３組では金子教諭による国語、２年３組では古川教諭による数学の代表授業が行われ、学力向上に資する授業改善やＩＣＴの効果的な活用方法等について研修しました。

◆１０月１４日　＜生徒会立会い演説会＞

生徒会本部役員の任期満了に伴い、新本部役員の立会い演説会が行われました。今年度もリモートでの開催としましたが、立候補者と責任者が、本部役員としてどのような取組をしていきたいのかについて、しっかりと自分の言葉で話してくれました。以下の生徒が、新生徒会本部役員です。

自分たちで自律的によりよい学校にしてくれることを期待しています。

役　職	氏　名（学　年）	役　職	氏　名（学　年）
生徒会長	新井　舞桜（２年）	書　記	坂本　尚也（２年）
副会長	今泉　　遥（２年）		関川　瑠那（１年）
	小林　心優（２年）	会　計	塩野目紗季（１年）
			星野　千尋（１年）

◆１０月１９日　＜２年生校外学習＞

コロナ禍の影響でキャリアドリーム事業（職場体験学習）が中止となってしまいましたが、那須ハイランドパークに、職場体験学習を兼ねたプログラムがあったため、今年度は、校外学習と職場体験を兼ねた行事として実施しました。

本来であれば３日間で行う職場体験ですので、中学校段階としてのキャリア教育を更に充実していきたいと思います。

◆１０月２７日　＜東輝祭＞

３年ぶりに全校生徒を体育館に集めての開催としました。特に、午前の部の合唱コンクールでは、「奏～その数分に込める思い～」というスローガンの下、文字どおり、各クラスの思いが伝わるような合唱を披露してくれました。

また、美術部の壁画紹介や吹奏楽部の演奏、新旧生徒会本部役員の交代式なども行い、縮小開催ではありましたが、本校としての伝統的な行事を無事終えることができました。